



局方における近赤外分析 近赤外吸収スペクトル測定法が新規収載されました

近赤外吸収スペクトル測定法が、第十八改正日本薬局方第一追補にて新規収載されました。近赤外分析計 NIRFlex N-500は、原薬および製剤中の有効成分、添加剤または水分について、定性的または定量的評価を行うことができます。また、結晶形、結晶化度、粒子径などの物理的状態の評価に用いることも可能です。



皆さんの近赤外分析に関する疑問にお答えします

どのようなことに使えるの？

BUCHI

水分等複数項目の定量測定や滑沢剤等との混合終点検知、そして仕入品の受入全数検査等、さまざまな応用ができます。

どのようなメリットがあるの？

BUCHI

溶媒不要で、迅速かつ安全な検査が実現可能です。

自動化装置を使用して、結果に問題ないの？

BUCHI

装置に関して、システム適合性テスト検査要項の「波数正確性」、「分光学的直線性」に基づき、装置性能の信頼性を担保できます。定量および定性測定に関して、標準サンプルとの定期的な比較が重要であり、継続的かつ計画的な保守点検作業が必要です。

IQ/OQは可能？

BUCHI

可能です。詳細はお問い合わせください。

近赤外吸収スペクトル分析法による分析のメリット



- その1** 前処理や試薬不要、サンプルそのまま測定可能
- その2** 15秒ほどで複数成分を同時に定量可能
- その3** 非破壊の分析手法で、サンプルにダメージを与えずに繰り返し測定可能

脱溶媒！ さまざまな分析を安全で簡単に！
非破壊計測！ サンプルの省消費化でSDGsとの連携を強化！
働き方改革！ 迅速、簡便な測定で作業負担を減らしてより効率的に！

近赤外分析計 NIRFlex N-500の特長と利点

- 1** フーリエ変換式(FT-NIR)による高い分析精度と再現性
- 2** 21 CFR Part 11、LIMS対応
- 3** IQ/OQ実施可能
- 4** 波長正確性や検出器性能の自己診断機能搭載
- 5** 定量測定・判別試験の両方に対応可能
- 6** 拡張性に優れたモジュール交換システム
- 7** 自動切換式ツインランプモジュールを搭載
- 8** 豊富なアクセサリでさまざまなサンプル形態に対応

NIRFlex N-500のモジュール



固体測定モジュール

- ボタンによる測定操作
- 豊富なアクセサリ
- 液体の測定にも対応



光ファイバーモジュール

- 遠隔操作ボタンによる簡単測定
- 570本の光ファイバー(固体測定用)
- 市販プローブの接続(SMAコネクタ)



液体測定モジュール

- ボタンによる測定操作
- 室温から65°Cまでの温調
- 6連のオートサンプラー



固体透過測定モジュール

- 0-6AUの測光レンジ
- 透過率に応じた自動ゲイン調整
- 豊富なサンプルプレート

Quality in your hands

日本ビュッヒ株式会社

本社 〒110-0008 東京都台東区池之端 2-7-17 IMON ビル 3F
TEL: 03-3821-4777 FAX: 03-3821-4555
大阪営業所 〒532-0011 大阪市淀川区西中島 5-6-16 新大阪大日ビル 4F
TEL: 06-6195-9241 FAX: 06-6195-9251
エリア担当者駐在: 九州 / 中部 / 北海道

お問い合わせ

nihon@buchi.com | www.buchi.com/ja

- このカタログに記載の価格および仕様、外観は2023年7月現在のものです。
- 製品改良のため、仕様および外観が予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。
- カタログの色と実際の製品の色とは、多少異なる場合があります。
- 本カタログに記載以外の、運送費、設置費などについては別途お問い合わせください。
- 追加アクセサリや仕様についてご不明な点は別途お問い合わせください。
- ご使用前に、必ず取扱説明書をお読みください。
- 有機溶媒を使用される際は、適切な排気装置が付いた部屋でご使用ください。

製品別の
電子カタログ
はこちらへ

